

最優秀に浜田氏

建コン協近畿の
第42回研究発表会 14人を表彰



建設コンサルタント協会近畿支部（松本正毅支部長）は10日、大阪市西区の大阪科学技術センターで「第42回研究発表会」を開いた。会員を始め一般市民や学生ら約520人が参加し、一般発表47編とプレゼンテーション15編を審査した結果、親水施設に対する河川警報システムの設計を発表した日本工営の浜田秀敬氏を最優秀賞に選定した。冒頭、松本支部長は「建設コンサルタント業界では、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力などが求められる。その技術を磨くことが、好の場であるこの発表会が、有意義な場となるよう期待している」とあいさつした。写真。



表彰状を渡す松本支部長（右）

特別講演では、近畿地方整備局企画部の山本剛技術調整管理官が「建設コンサルタント業務に関連する最近の話題」、宮川豊章京大教授が「造りこなすから使いこなすへ」をテーマに講演した。講演後は、協会が設置する

平成21年度 第42回 研究発表会
（建設コンサルタント協会・近畿支部）

表彰状を渡す松本支部長（右）

上に資するバス交通システムの導入と効果分析。
▽西岡孝尚（協和設計）Ⅱ地盤液状化による変形解析を併用した軟弱地盤改良工の検討。
▽木谷政太（協和設計）Ⅱ景観性に配慮したリフト床版を有するプレストレストコンクリート箱桁橋の計画。
▽山本悟（全日本コンサルタンツ）Ⅱ鉄道団体に支持された路線橋の撤去計画と団体の安全調査について。
▽渡邊達（八千代エンジニアリング）Ⅱ淀川における外来水草対策について。
（奨励賞）
▽依藤亮（吹上技研コンサルタンツ）Ⅱ自転車道の連続化に関する一考察。
▽河平幹雄（ウエスコ）Ⅱ既設魚道を有効利用した魚道改良方法の一事例。
▽後藤琉一（かんこう）Ⅱ京阪中之島線の線路切替に関する施工方法および構造検討について。
▽木村雅之（キクチコンサルタンツ）Ⅱ平木橋（アーチ式石橋）移築保存計画。
Ⅱプレゼンテーション発表Ⅱ
（優秀賞）
▽大西剛史（修成建設コンサルタンツ）Ⅱフィルター層を有する人工海浜断面の可逆性に着目した安全性に関する研究。
▽高橋宏和（日本工営）Ⅱ鋼逆ランガー桁橋の補修・補強設計について。
▽高木佑太（オリエンタルコンサルタンツ）Ⅱ北半島九艘泊地区に生息するニホンサルMacaca fuscata fuscataの生息・行動域と行動について。